

全日本民医連厚生事業協同組合

2026年 全国野球大会開催要項(第2報)

1. 会場: 久宝寺緑地野球場(第1球場)及び軟式野球場(第2球場)大阪府八尾市西久宝寺 323
2. 宿舎: 大阪キャッスルホテル 大阪市中央区天満橋京町1番1号(交流会会場も同じ)
アクセス: 京阪本線「天満橋」/大阪メトロ「天満橋」直結

3. 日程: 2026年11月14日(土)～15日(日)

4. 大会スケジュールの概要

11月14日(土) 受付

11:30～12:00 第1試合受付/第2試合受付は13:30を目安に
12:30 第1試合開始 14:00 第1試合終了
14:30 第2試合開始 16:00 第2試合終了
16:00 全体写真撮影 本球場のセンター付近に全員集合
16:30～17:00 撤収
18:30～20:30 大会開会式、夕食交流会

11月15日(日) 8:50～10:20 準決勝(第2球場) (3位決定戦は行わない)

9:00～10:30 準決勝(第1球場) (3位決定戦は行わない)

11:00～13:00 決勝/1回戦敗退チームの交流戦を同時進行でおこないます

13:00～ 閉会式・表彰式(終了は13:30を目処)

5. 選出ブロックとチーム数(別表1)

6. 大会開催の概要

- ・全国8ブロックから選出された8チームによるトーナメント戦を戦います。(別表2)
- ・3位決定戦は行わない。
- ・1回戦敗退チーム4チームによる交流試合を行います。(第2球場)

7. 参加資格

- ①選手登録時、および大会当日、民医連厚生事業協の指定職員であること
- ②ブロック内で選抜された代表チームの選手であること

8. 代表チームの決定方法

- ・各ブロック内での予選を勝ち抜いたチームから選出します。
- ・同一選出ブロック内での予選または選抜方法はブロック内での決定に委ねます。
- ・ブロック優勝チームが、勤務都合などにより選手に欠員が生じる場合、選手の補充(他のチームからの補充を含む)は以下①②を適用します。

①ブロック予選会に出場したチーム、選手について可能とします。

ブロック予選会の選手登録は20名以内とします。ブロック予選会に選手登録された選手以外は全国大会に出場することは出来ません。また、やむをえずブロック予選に出場出来なかった選手が全国大会に出場する場合、ブロック予選時に選手登録されていた選手に限ります。

- ②他チームより補充を行う場合は2名まで可能としますが、その選手は上記①の選手登録された選手でなければなりません。また補充が2名を超える場合、ブロック予選優勝チームは全国出場権を失うものとし、ブロック予選第二位のチームが全国大会へ繰り上げ出場するものとし、ただし、欠員状態のまま出場する場合は、あらかじめ実行委員会へ届け出るものとし、実行委員会が協議し決定します。

9. 参加登録の締め切り 2026年10月17日(土)

勤務上の都合などにより登録後に選手の変更を行う場合は締め切りを10月30日迄とします。

それ以降の変更は認められませんのでご注意ください。

◆参加登録方法

①別紙・別添の登録用紙に必要事項をすべてご記入のうえ、10月17日(土)までにメールにてお送りください。

②選出されたチームの代表者、もしくは選出されたチームの県連の担当者からお送りください。

③メールの送り先: kyousai@min-iren.gr.jp

④登録後に変更をおこなう場合は10月30日(金)までにメールにてお送りください。

10. 選手編成と登録数

1チームの選手登録は15名までとします。それ以外に監督、コーチ、スコアラー、マネージャーはチーム登録票で登録されている方のみベンチ入り出来ます。(あらかじめチーム登録票で届出してください。)

選手としては試合出場ができるのは15名です。

※選手として登録された方は必ず試合に出場してください。(未出場の方は選手として認めません)

選手以外で登録される場合は必ず出場する必要はありませんが、選手として出場する可能性がある場合は「監督兼選手」「マネージャー兼選手」などで登録が可能です。その場合は必ず試合に出場してください。

11. 参加費用と宿泊

①チーム登録票で登録した選手(兼務含む)15名については、交通費、宿泊費(必要と認められた場合の前泊と当日分のみ)、交流会、運営費を全日本民医連厚生事業協が負担します。

②出発地の主要駅から、新幹線もしくは飛行機の到着地までの往復料金を、厚生事業協が負担します。

新幹線もしくは飛行機の到着地から開催球場までの往復と、開催球場から宿泊・交流会会場までの往復は、厚生事業協が大型バスを手配しますので乗車してください。乗車せず個人で移動される場合の交通費は負担しません。

③往復割引、航空券のバックなどを活用してください。

自家用車で参加されるチームについては、あらかじめ厚生事業協事務局までご連絡ください。その場合「ガソリン代」「高速道路料金」を厚生事業協で負担しますが、駐車場料金、その他の費用はチーム負担となります。

④応援者、15名を超える登録者など決められた人数を超える場合、派遣先または個人負担とします。

⑤宿泊はシングル又は複数人での宿泊となります。あらかじめご了承ください。

⑥交通費の清算は11月末日までに所定の用紙で全日本民医連厚生事業協までお送りください。詳細はキャプテン会議でお伝えします。

12. 競技方法

①2026年度公認野球規則、全日本軟式野球連盟規則及びアマチュア野球内規を適用します。

②1試合は7回戦制とします。(時間制)

③回数に関係なく、原則として試合開始時間から1時間15分を超えて新しい回を行いません。最終回のコールは審判に委ねます。

④1試合でとれる“タイム”(選手がマウンドに集まるなど)は2回までとします。この場合、選手交代は含みません。

- ⑤コールドゲームは、日没、降雨の場合は5回以上均等回数終了で勝敗を決めます。得点差によるコールドゲームは適用しません。
- ⑥試合終了時点で同点の場合、タイブレークを1イニング実施します。それでも同点の場合は守備位置同志のじゃんけんとします。
- ⑦試合終了後は当該チームがグラウンド整備を行ってください。(各5分)

13. 今大会の特別ルール

①DH 制について

任意で適用可能です。DH 制を採用する場合は打線は 10 人となります。DH で試合に出る選手は守備にはつけません。ただし、負傷者が出た場合は DH の選手が守備につくことはできますが、新たに DH を擁立することはできません。

②女性選手が出場する場

女性の選手の打席は 2 ポール、ノーストライクからスタートとします。メンバー表で記載して、打席に入るときに審判に申告を行ってください。

14. 雨天の場合の措置

- ①試合の決定、中止は当日グラウンドにおいて決めます。
- ②雨天などでグラウンド使用が不可能な場合は原則として試合を中止します。
- ③台風などの自然災害が予想される場合は、別途判断をします。

15. 表彰

- ①チーム表彰：優勝、準優勝
- ②個人表彰：最優秀選手賞：1名、優秀選手賞：2名

16. 大会運営上の諸事項

監督・キャプテン会議を開催します。参加登録締め切り後に別途ご案内します。

- ①11月6日(金)18:00～WEBで開催します。
- ②チーム代表を決めて必ず参加してください。
- ・審判紹介、大会運営についての案内
 - ・ルール説明と疑義解釈
 - ・試合の組み合わせ：公開抽選、第一試合の先攻後攻の決定

実施細則 ※今後修正される場合があります。詳細は、キャプテン会議または「開催のしおり」でご案内します。

1. 試合中ベンチに入れるものは、選手、監督、コーチ、スコアラー、マネージャーとして、「チーム登録票」で登録された方に限ります。
監督はオーダー表(監督、キャプテンが明示されているもの)提出時に審判に届出してください。
2. 「オーダー表」(記録、審判、相手チーム、事務局、アナウンサーの5枚)の提出と交換は、前の試合の開始前 30 分までに本部席へ提出し、じゃんけんて先攻後攻を決めます。
3. 「オーダー表」に記載されていない選手は当該試合に出場できません。
4. ベンチは、抽選の若い番号が一塁側とします。
5. ユニホーム、帽子、マーク、アンダーシャツ、ストッキング、アンダーストッキングは同チーム同色、同意匠とし背番号は算用数字とします。(スパイクは除く)
スパイクは、ケガの観点、足の負担軽減からポイントスパイク(樹脂・プラスチック)とします。ただし、すでに金属製スパイクを購入して使用している選手については、現状のスパイクで可能とします。色は、チーム内

同色でなくても可です。

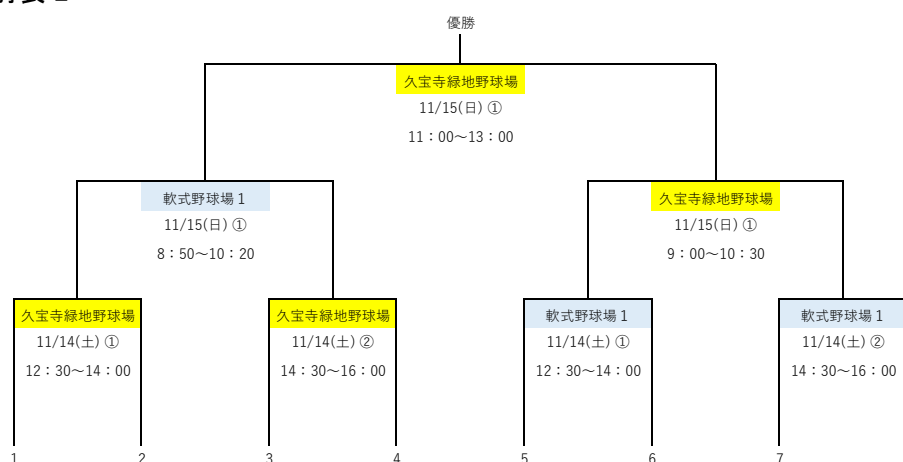
6. 着用を義務付けるもの
 - ・捕手: キャッチャーマスク、ヘルメット、レガース、プロテクター、
 - ・打者: ヘルメット
 - ・コーチャーボックスに入るコーチャーはヘルメット着用してください。
7. 試合中の審判、プレーに対する個人攻撃、暴言、野次またはスポーツマンシップに反する行動や言動は禁止します。グラウンド・ベンチ内では喫煙、喫食は禁止です。(但し水分補給は必ず行ってください)
8. ジャッジに対する抗議は厳禁です。
9. 審判には、監督もしくはキャプテンと当該選手が、ルール適用に関して質問することができます。オーダー表には監督または主将を明示しておいてください。
10. 審判の指示に従わない場合は、退場処分となります。
11. 試合運営にあたって審判の裁量で決定することがあります。
12. 先攻後攻は主将または監督のじゃんけんで決めます。
13. 試合球は M 号ボールを使用します。(実行委員会で用意します)
14. 同点で試合を終える場合はタイブレークを行います。タイブレークは1死満塁とし1イニングのみとします
 攻撃側: 試合経過にかかわらず走者と打順は随意とします。(詳細はキャプテン会議で打合せします。)
 走者の変更は認めません。
 タイブレークは1回とし、同点の場合は、守備位置同士のじゃんけんで決めます。(決勝戦の場合はこの限りではありません)
15. 練習については、一般の公園利用者もおられますので、球場外での練習は禁止になっています。
16. グラウンド整備は試合終了後に、その試合を終えたチーム全員で行ってください。
17. 最終日に閉会式前に帰るチームは、予め実行委員会へ申し出てください。
18. 大会の開催において、8 チームが揃わない場合は近畿の予選参加チームより補充を行います。
19. ボールボーイは試合を行っていないチームより2名ずつ選出ください。(途中交代は自由です)
20. 飲料、飲食は提供しませんので、各自でご準備ください。

以上

別表 1

野球	
北海道	1チーム
東北	1チーム
関東甲信越	1チーム
東京	1チーム
東海・北陸	1チーム
近畿	1チーム
中国・四国	1チーム
九州・沖縄	1チーム
合計	8チーム

別表 2



※敗者チーム交流戦

